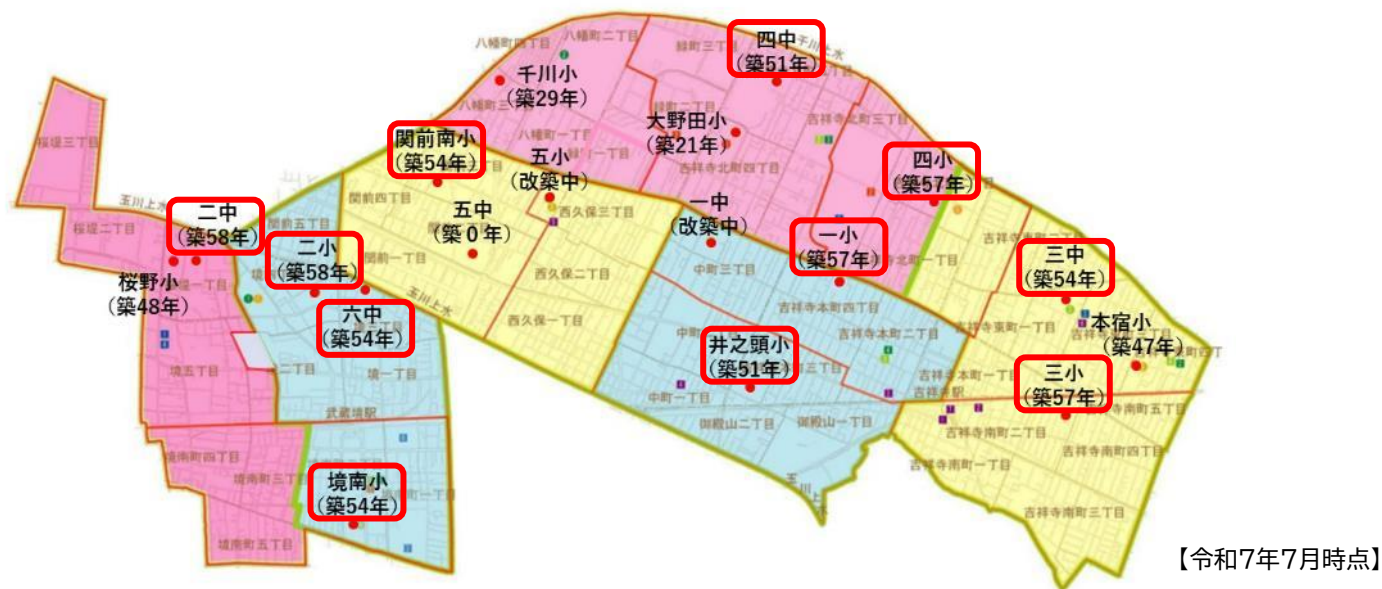


8 市立小中学校の学区図・築年数

築60年を建て替えの目安としていますが、築50年を超える小中学校も多くなっています。



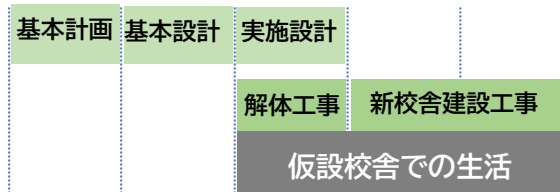
9 学校建て替え事業に関するデータ

武蔵野市の学校建て替え事業について、期間や建設費に関するデータを紹介します。

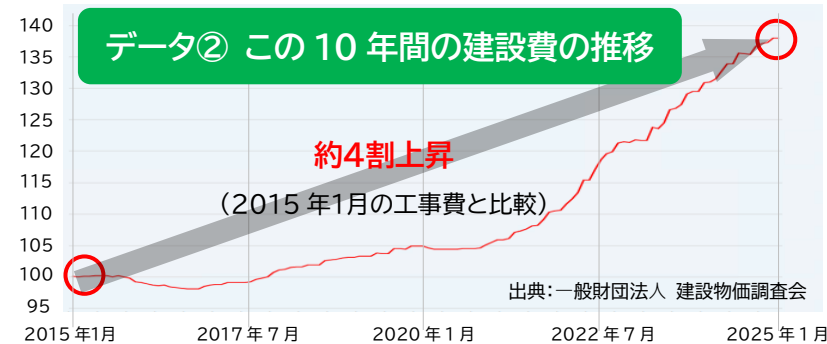
データ① 学校建て替えに必要な期間

小中学校を一校建て替えるのに5年間必要です。

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目



データ② この10年間の建設費の推移



近年の物価高騰や人手不足に伴い、建設費も高騰しています。

引き続き、情報発信と意見聴取をしながら、子どもの学びを第一に、学校建て替え計画の改定作業を進めていきます。ご注目ください。

シリーズ3作の視聴回数
計8000回突破



生徒、先生、市職員が語る動画
YouTubeで大ヒット公開中
今すぐ見てみよう！

武蔵野市未来の学校

検索

発行: 令和7年7月
武蔵野市教育委員会 教育企画課 学校改築係
TEL: 0422-60-1972
FAX: 0422-51-9264
MAIL: SEC-KYOUIKU@city.musashino.lg.jp

《武蔵野市教育委員会リーフレット》

みんなで考えよう！

資料 11
令和7年7月17日
第1回策定審議会資料

武蔵野市の未来の学校づくり vol.3

1 武蔵野市の学校建て替え計画

審議会を設置(令和7年7月～令和8年12月)し、改定作業をスタート！

審議会は、小中学校長2名、小中学校PTA会長2名、青少年問題協議会代表1名、開かれた学校づくり協議会委員2名、公募市民1名、学識経験者2名、行政職員3名の計13名で構成。子ども、教職員、保護者、地域の方々と意見交換もしながら検討を進めていきます。

子どもの学びを第一に、
全市的な視点から検討を進めます。

【審議会】今年度の主要論点
全市的な視点から見た中学校の適正な数
未来における教育を見据えた校舎のあり方

2 武蔵野市 最新の学校コンセプト

《次ページに注目データ掲載》
市立小中学校児童生徒数の推移
私立国立小中学校への進学率

武蔵野市では、令和2年度から、第五中学校(令和7年1月新校舎完成)、第一中学校、第五小学校、井之頭小の建て替え事業を進めています。これらの学校のコンセプトとしている学びの空間を紹介します。

ラーニング・コモンズ(学校図書館)
・書架スペースで、友達と意見交換をしながら、
学びを深めることができる



学年コモンズ(中学校)
・大人数でのグループ学習や隣のクラスとの合同授業
・休み時間に友達と談笑する場にも使える



オープンスペース(小学校)
・大人数でのグループ学習や隣のクラスとの合同授業
・休み時間に友達と談笑する場にも使える



五中ステップ(発表階段)
・大きな階段を使って学習成果の発表
・休み時間に友達と談笑する場にも使える



自習スペース(カウンター)
・発表階段の吹き抜けを見ながらお気に入りの
カウンター席で落ち着いて勉強
・発表階段や図書館の様子も見渡せる



不登校児童生徒対応室
・教室に入りにくいと感じた子どもたちが、安心して
過ごせる居場所
・支援員と一緒に話をしたり、読書や学習のサポ
ートをしたりして、子どもの心のエネルギーをチャージ
する



みんなで考えよう！武蔵野市の未来の学校づくり

3 五中生徒 新校舎おすすめランキング



回答者
計 142 名

令和7年3月から新校舎を使用

対象:第五中学校生徒



第1位 五中ステップ 45 票

- ・五中に入って一番初めに見る場所で、とても広くて友達と話したり授業で使ったりできる。
- ・他学年との交流ができ、五中の良さがあふれていてとても良い場所だから。



第2位 ラーニング・コモンズ 24 票

- ・図書館に気軽に入れるようになった。
- ・通りがかりの人でも本を手にとれる。



第3位 体育館 23 票

- ・ステージがライトアップして、行事が盛り上がりそうだなと思った。
- ・旧校舎の体育館と比べて広くなり、設備も良くなった。



4 各校 PTA 会長とのワークショップより

令和7年1月に開催



参加者
計 23 名

対象:R6・7 年度 PTA 会長

クラス数が多いと、クラス替えて人間関係の配慮がしやすい。

先生の目が行き届く方がいいため、クラス数は少ない方がよい。

学区を柔軟に運用して、学校を選んでもいいのではないかな。

クラス数が多いと、先生の数も増えるため、生徒と先生の相性に配慮しやすい。

部活動は選択肢だけは多く用意して、選べるようにしてほしい。

中学生は自転車通学もよいのではないかな。

5 現場の声 これからの学校にはこれが必要！

令和7年5月に学校の先生に聞きました



回答者
計64名

対象:市立全小中学校

重い荷物を運んだり、身体が不自由な人の移動で利用できるエレベーターがほしい。

配慮が必要な子がクールダウンできる部屋がほしい。

全ての教室にエアコンがほしい。

休憩スペースや更衣室を充実させて働きやすい職場にしてほしい。

電話を増やして学校内で連絡が取りやすくしてほしい。

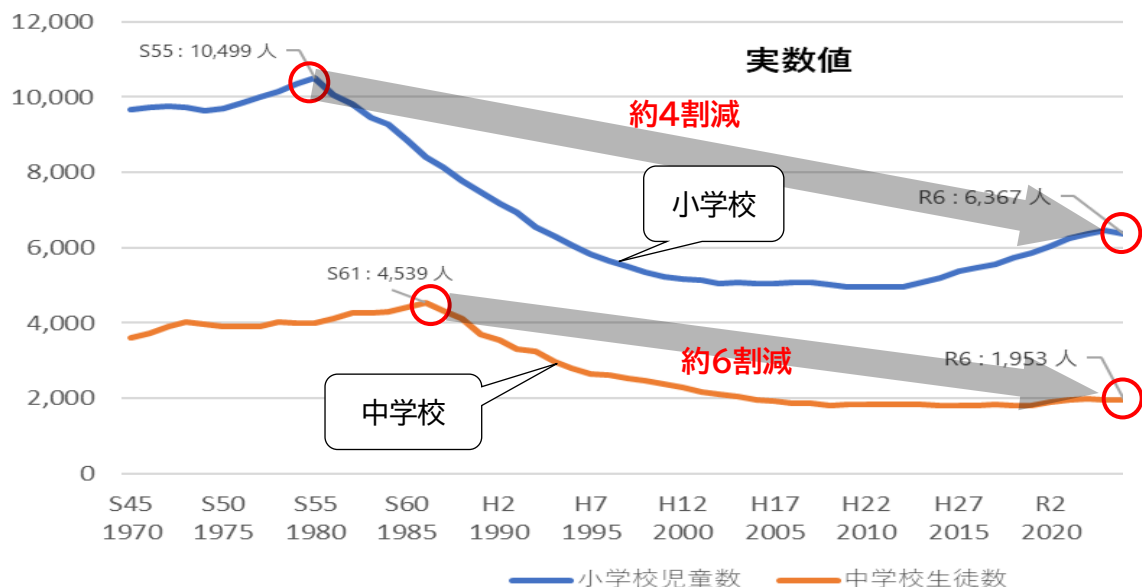
各学年が集まれるスペースがほしい。

不登校や教室に行けない子どもの居場所となる場所がほしい。

6 市立小中学校の児童生徒数の推移

児童生徒数に関するデータ①

ピーク時と現在を比較して、小学校児童数は約4割減、中学校生徒数は約6割減となっています。



※R7 年度以降については、現在、最新データを活用して見込み数を推計しているところです。

7 私立国立小中学校への進学率

児童生徒数に関するデータ②

近年、市内在住者のうち、私立国立小学校へは約1割、私立国立中学校へは4割以上の進学率となっています。

